

# 常葉学園だより

部院院  
本大学  
園大学・大学  
常葉学園・大学  
常葉学園・中学校  
常葉学園高等学校・中学校  
常葉学園橘高等学校・中学校  
常葉学園菊川高等学校・中学校  
常葉学園大学教育学部附属小学校  
常葉短大附属とこは幼稚園  
常葉短大附属たばな幼稚園  
常葉学園医療専門学校  
常葉学園静岡リハビリテーション専門学校  
常葉リハビリテーション病院

第206号



浅間神社絵馬(写真・金原学生課長撮影)

常葉学園大学  
角替弘志

## 巳年、静岡浅間神社・ 大絵馬からスタート

癸巳の本年、静岡浅間神社で初詣の人達を迎えた赤富士に白大蛇の大絵馬は、常葉学園大学造形学部学生諸君の共同制作によるものです。確かに昨年11月はじめの頃の本部での会議に出席した折、短大的木宮岳志学長から「来年の正月に浅間神社に掲げる絵馬の制作を造形学部に引き受け貰えないだろうか」という話がありました。岳志先生は浅間神社の氏子総代をつとめられており、新たに着任された櫻井豊彦宮司から頼まれたのでとのことでした。直ちに私は造形学部の合津正之助學部長にその旨を伝えたところ、二つ返事で承諾を得ました。「是非、喜んで引き受けさせて頂きたい」ということであります。私の思いと同じでほつといたしました。

浅間神社といえば常葉学園にとつては本学園の教育が初めて始められた極めて縁の深い社です。常葉学園の年譜には「昭和21年6月8日、木宮泰彦先生、静岡浅間神社北回廊で静岡女子高等学院を創設(生徒数238名」と記されています。さらに、本年4月には常葉学園傘下の三大学、常葉学園大学、浜松大学、富士常葉大学が統合して新生・常葉大学としてスタートします。常葉ルネッサンスの新年を浅間神社に大絵馬を掲げて迎えることができれば、こんなに縁起の良いことはないという思いでした。

制作の作業は11月中旬から3号館の教室において、主として授業の終わった夕刻の時間を用いて進められました。合津正之助画伯の指導の下、造形学部アート表現コース2年の飯田舞姫、金谷朋奈、塩塚みらの、鳥居樹、中本有香、西崎珠恵、西田れいら、原真弓、増田陽子、山梨澪那の諸君が青島彩大久保怜奈、栗下夕乃の諸君の助力も得て制作に携わりました。

最初は、幅二・五メートル、高さ三メートルの形をした大きな木版を前に戸惑いもあつたようですが、この大役を果たすべく一心に力を合わせて取り組み、約3週間で見事仕上げることが出来ました。12月12日午後5時に浅間神社に向けて搬出翌13日に浅間神社の大拝殿の前に神主達の手で設置されました。大絵馬の前で合津教授と共に神主によるお祓いを受けた赤富士と青空を背景に、円を形作るよに描かれた白大蛇が象徴しているように本年が平和でどこまでも発展する年であることを願つて止みません。

●題字／学校法人常葉学園学園長 木宮和彦



ポスター発表で真剣に説明する学生



お客様に『意外な結果ですね』と驚かれました



新病院完成予想図

## 富士山麓アカデミック& サイエンスフェア 2012

富士山麓アカデミック&サイエンスフェア  
2012が12月10日、ふじさんめつせにて盛大に開催されました。このフェアは、静岡県東部地域を中心とした高等教育機関（大学、短期大学、高等専門学校等）・行政等が連携し、日々ごろの研究成果や活動の発表を行うイベントです。東海大学・沼津工業高等専門学校・日本大学他とともに環境・防災・資源・健康教育・経済・国際など様々なテーマで発表を行いました。本学からは、総合経営学部・社会環境学部・保育学部の3学部から21グループ32名が参加、最優秀賞1件、優秀賞3件を受賞しました。地元企業や行政機関、一般市民の皆様との交流や意見交換がとても良い経験となりました。

## 回復期 リハビリテーション病棟のご紹介

実施してお  
り年末年始お  
も治療に当  
たりました。  
4月発足の  
常葉大学で  
は3学部5  
学科の実習  
病院として  
貢献します。  
本年11月新  
築移転予定  
です。

常葉リハビリテーション病院は平成14年に浜松リハビリテーションセンターを取得し開院しました。病棟は60床で、すべてが回復期リハビリテーション病棟2という施設基準を届け出ています。対象患者様は脳梗塞、脳出血等で体に麻痺の残った方、大腿骨・骨盤等の骨折で歩行や日常生活に障害が出ている方など重い症状の方のみです。また条件として①60%以上が在宅復帰すること(当院では②89%③20%以上の重症者の受け入れとそのうち30%以上が日常動作においてめざましく回復していることなどの条件があります。昨年より365日リハビリテーションを



## ディスカッションの様子

## 外務省交流事業 「キズナ強化プロジェクト」訪日団来学

12月17日キズナ強化プロジェクトの一環でオーストラリア・ニュージーランド大学生訪日団が来学しました。キズナ強化プロジェクトでは海外の青年団が東日本大震災の被災地を訪れる交流事業で、防災が進む静岡県の本学では静岡市の防災対策講義や被災時の避難行動に関する授業に参加しました。また、本学学生と東北地方の将来像についてのディスカッションを行いました。

はままつ起業グランプリで金賞を受賞



近松市長と受賞を喜ぶ野沢さん

新分野進出に挑む事業者や学生を後押しする「はまつ起業グランプリ2012」の最終審査が11月30日、浜松市内で開かれ、審査の結果、本学の野沢愛実さん（ビジネスデザイン学部サークルビスと経営学科3年）が学生部門で金賞に選ばれました。野沢さんは、動物愛護の呼びかけ動物福祉への貢献を目指し、動物を愛する優しい街として浜松市を活性化させるために「Want to...浜松市を愛と癒しの空間で包む」と題してドッグカフェを開設しました。

## 2012年(1月~12月) 常葉学園10大ニュース

- 1 3 大学統合認可**  
経営学部以外は11月8日付、経営学部は12月18日付通知。平成25年4月から常葉大学としてスタート。  
(教職課程申請については、平成25年1月30日付で認定通知)

**2 新学部（法学部・健康科学部）設置認可**  
11月8日付通知。平成25年4月から水落校舎でスタート。

**3 水落校舎（新学部・常葉中・高校校舎）第1期工事完成**  
第1期工事は、平成25年1月18日をもって完成。  
常葉高は、平成25年1月21日から新校舎で授業を開始。

**4 常葉大学のロゴマーク・シンボルカラー決定**

**5 橘高校創立50周年**  
10月20日、静岡市民文化会館において記念式典を挙行。

**6 菊川高校創立40周年・菊川中学創立10周年**  
11月15日、菊川市文化会館エルにおいて記念式典を挙行。

**7 常葉学園医療専門学校を廃止**  
平成8年に理学療法学科・作業療法学科の2学科で開学。  
同17年には鍼灸学科・柔道整復学科を設置。

**8 常葉リハビリテーション病院の移転新築計画決定**  
移転場所は、現在地から南西に2キロほど進んだ県道261号線（通称：姫街道）沿。総事業費は11億円で、完成は平成25年10月を予定。

**9 文化における活躍**  
第44回日展第5科（書）で、常葉学園大学の平形精一教授が特選を受賞。第97回二科展デザインの部、常葉学園大学造形学部の学生2名が特選を受賞。音楽関係では短大の学生と橘高校の生徒、短歌では短大の学生が全国大会で優秀な成果を残した。

**10 運動における活躍**

  - 大学関係では、浜松大学の5つの運動部、サッカー部、男子バスケットボール部、陸上競技部、剣道部、エアロビック部が全国大会出場を果たしたほか、一輪車同好会の女子学生が国際大会（標準演技部門）で優勝し、世界チャンピオンに輝いた。富士常葉大学では、水泳部が男子飛び込み競技で日本選手権3位、团体でも2種目で3位入賞を果たした。
  - 高校関係では、常葉高校のバスケットボール部がインターハイに出場したほか、年末に行われたウインターリーグにも出場した。体操部もインターハイ出場、新体操部は国体に出場したほか、平成25年3月に行われた全国選抜大会に出場する。
  - 橘高校は、野球部が夏の甲子園大会に出場したほか、男子サッカー部が春から正月にかけて行われた全国選手権大会へ出場。女子サッカー部も全日本女子ユース大会に出場したほか、平成25年1月に行われた全日本高等学校選手権に出場を果たした。柔道部では、男子生徒が国体の静岡県選抜メンバーとして出場した。
  - 菊川高校は、陸上部女子がインターハイに出場したほか、京都の都大路で行われる全国高校駅伝に出場した。また、空手では個人男子で国体出場を果たした。さらに、野球部が秋季東海大会でベスト4に食い込み、春の甲子園大会出場が決定した。
  - 中学関係では、常葉中学バスケットボール部が全国中学校バスケットボール選手権に

常葉学園  
合同新年会  
開催

平成25年1月5日(土)  
於: ホテルアソシア静岡





## 富士常葉大

### 福島プロジェクト報告会

11月15日、東日本大震災福島県視察研修・支援活動が開かれ、昨年に引き続き行なった福島県の被災地支援活動について報告をしました。総合経営学部では会津市を中心に農産物風評被害支援「頑張ろう！福島プロジェクトおつかいし隊第2弾」について、直接放射線量を調べたこと、農家との交流などを中心に発表し、社会環境学部では相馬市津波被災地・同市役所視察や「いわき市内」原発事故の仮設住宅視察と聞き取り調査を行った結果を発表しました。オブザーバーとして、浪江町より富士市へ避難している方や支援活動をバックアップしてくださいつてる企業の方をお招きし、今後の支援の方向性などをアドバイスをいただき、継続的な支援の必要性を再認識しました。

## 富士常葉大

### 細長姿鑑賞会

11月8日～9日の2日間、エントランスホールにて平安朝公家若年女子細長姿の鑑賞会が行われました。小林豊子きもの学院様のご協力のもと、時代背景や着付け、作法など細かく説明がありました。自由に見学できる鑑賞会であったため、外国人留学生以外にも通りがかりの学生など大勢の観客が集まり、十二単の如く重ね着されていく着物の美しさに感嘆のため息をもらしました。



『おつかいし隊』を発表する澤登刀夢さん

## 常葉高

### スピーチコンテスト

11月1日、GS English Contestが行われました。1年生から3年生までGSクラスの生徒達が日々の学習の成果を発表するイベントです。1年生は教科書“H’s Not Only About Me”的暗唱を行い、2年生は日本の文化（寿司・だるま）について、3年生は自由な内容でスピーチしました。スペシャルゲストとして留学生のトレイシーさんや静岡県高等学校英語スピーチコンテスト中西部地区大会や県大会に出場した苅谷朋子さん、小林祐子さんにもスピーチしてもらいました。「さすがGSクラス！」と思わせる流暢な英語や身振り講話を聞いたり、ガマや戦争跡を見学したり、自分たちと同年齢の生徒が戦争により命を落としたという話を聞いたり、ガマや戦争跡を見学したり、資料を用いてのプレゼンテーション力をレバ



プロジェクトを利用してスピーチは流石の3年生

1年生は中学から成長ぶりを実感でき、見ていて嬉しくなりました。今後もますます英語力に磨きをかけたいと思います。

## 橘中

### 中学校生徒会竜爪園訪問

11月22日に、中学校生徒会役員で竜爪園を訪問しました。

中学生徒会では、全校生徒に呼びかけてウエス(タオル)を集めました。3日間で昨年度を大幅に上回る1418枚を集めることができ、いい高校生活の思い出となりました。



美ら海水族館にて

本校2年生2～8組が12月11日～14日まで沖縄へ修学旅行に行きました。初日は移動中雨でしたが、後の3日は晴れて各クラス別研修を楽しむことができました。沖縄は首里城や琉球村、おきなわワールドや国際通りなど多くの文化・歴史があり、事前に学習しても実物を見て改めて気づいたことや感じることが多くありました。ホテルで行われた戦争講話を聞いたり、ガマや戦争跡を見学したり、戦争の悲惨さと平和の大切さを実感しました。

## 常葉高

### 修学旅行

ビジネスデザイン学部サービスと經營学科、中津川ゼミの学生は11月18日、地元自治会と連携し「ノルディックウォーク」体験会を実施しました。これは、地域の魅力を発信し、地域活性化を目的としたもので、組織的コミュニケーションを充実させたもので、行動を研究している学生たちは学習の一環として本活動を位置づけ、5ヶ月間にわたり協議会の方達と共に準備を進めてきました。体験会では、浜松大学のAT（アスレティックトレーナー）サークルのメンバー8名のアドバイスのもと、60名の地元の方たちが参加し、楽しく会話を楽しんでいました。

体験会終了後、達成感を味わった学生達。



## 浜松大

### 地域の魅力を発信!! ノルディックウォーク体験会

ビジネスデザイン学部サービスと經營学科、中津川ゼミの学生は11月18日、地元自治会と連携し「ノルディックウォーク」体験会を実施しました。これは、地域の魅力を発信し、地域活性化を目的としたもので、組織的コミュニケーションを充実させたもので、行動を研究している学生たちは学習の一環として本活動を位置づけ、5ヶ月間にわたり協議会の方達と共に準備を進めてきました。体験会では、浜松大学のAT（アスレティックトレーナー）サークルのメンバー8名のアドバイスのもと、60名の地元の方たちが参加し、楽しく会話を楽しんでいました。

体験会終了後、達成感を味わった学生達。



中学生 清水寺にて

中学生3年生は、11月6～9日の日程で、広島・大阪・奈良・京都へ、高校2年生の普通科と音楽科は12月13日から4泊5日で沖縄へ、英数科は11月14～18日にシンガポール、マレーシアへ修学旅行に出かけました。中学生は3年間の思い出の締めくくりとして、また日本での平和や歴史を詳しく学ぶ充実した4日間となりました。高校生は、沖縄では和平学習と自然体験をし、さまざまな歴史や魅力を見ることができました。英数科は語学研修をし、英語や異文化への興味がよりいつそう高まった5日間でした。



英数科 ライトアップされたマーライオン前で

## 橘中

### 修学旅行

中学生3年生は、11月6～9日の日程で、広島・大阪・奈良・京都へ、高校2年生の普通科と音楽科は12月13日から4泊5日で沖縄へ、英数科は11月14～18日にシンガポール、マレーシアへ修学旅行に出かけました。中学生は3年間の思い出の締めくくりとして、また日本での平和や歴史を詳しく学ぶ充実した4日間となりました。高校生は、沖縄では和平学習と自然体験をし、さまざまな歴史や魅力を見ることができました。英数科は語学研修をし、英語や異文化への興味がよりいつそう高まったく5日間でした。

中学生 清水寺にて

中学生3年生は、11月6～9日の日程で、広島・大阪・奈良・京都へ、高校2年生の普通科と音楽科は12月13日から4泊5日で沖縄へ、英数科は11月14～18日にシンガポール、マレーシアへ修学旅行に出かけました。中学生は3年間の思い出の締めくくりとして、また日本での平和や歴史を詳しく学ぶ充実した4日間となりました。高校生は、沖縄では和平学習と自然体験をし、さまざまな歴史や魅力を見ることができました。英数科は語学研修をし、英語や異文化への興味がよりいつそう高まったく5日間でした。</p

常葉大

## 教職大学院のいま

橋高

本校卒業生  
ロミオ役に大抜擢ユニフォームに  
袖を通す村松選手

サッカー部のFW村松知輝選手がJ2カターレ富山に入団が決まり、12月20日、本学で入団会見が行われました。この日、仮契約を済ませた村松選手は「小さいころからずっとプロの世界でやるが夢だった。求められているものに応えられるよう頑張りたい」と抱負を語りました。サッカー部長澤監督は「小柄だが、ペナルティーエリア内で動きが速くゴールが取れる選手」と評価し、力長は「得点力不足の富山にとつては大きな戦力」と期待を寄せました。村松選手は東海大学1リーグで優勝に貢献、力得点での初の得点王も獲得しました。

浜松大

## 浜松大から、Jリーガー誕生



## 実習でのひとコマ

「約7か月ぶりに戻った学校現場は、自分がこれまで感じることができなかつた多くのことを学ぶ場となつた。そして、そのことは学級担任として日々過ごしていた頃の考え方を大きく変えることになり、学校を組織として捉えることができるようになつたのではないかと感じる。学校は多くの人たちが支え合いで、互いにのりじろを埋めあつて組織されるものである。目標をもち、組織体として動く学校のよさを改めて実感した実習であつた。」  
青木 淳

本年度の「実習Ⅲ」が11月19日から12月9日までの3週間、連携協力校において行われました。実習に参加した現職教員学生からは次のような声が聞かれました。

## たちばな幼 あったか～い足湯



満3歳児 つぼみぐみさん

## 菊川中 成人を祝う会



当時の生徒会長 曽根さんによる成人の誓いの言葉



橋高校の卒業生である山本実幸さんは、桐朋学園芸術短大を卒業後、すぐにSPAC(静岡県舞台芸術セントター)に入団し、女優としてデビューしました。2012年、「ロミオとジュリエット」の舞台では、21歳の若さで主役のロミオ役に大抜擢されました。高校時代から運動能力と芸術センスに富んでいて、何事にも前向きに取り組む生徒だったと恩師の桜井仁先生は語っています。国内で二十数回の公演を終えた後ヨーロッパ公演も計画されているということでますますの活躍が期待されます。

**眞** 田さんは、昨年5月11日に市民文化会館で行われた本校芸術鑑賞会のためにモスクワから来日し、すばらしいピアノを披露してくれました。生徒からは「こんなすごい先輩がいたなんて知らなかつたし、プロのピアノ演奏を初めて聞くことができてよかったです。眞田さんを誇りに思う。」という感想がけきました。眞田さんは高校生の頃、帰りのSHRが終わるとすぐに帰宅し、毎日一生懸命ピアノの練習を行っていたそうです。今回はそんな眞田さんにメッセージを頂きました。

ピアノを学ぶためモスクワに移り住んでかれこれ20年が過ぎました。振り返ってみると、あつという間に思えたり、とてつもない時間が流れたとも感じられます。

この間、モスクワの街並みは近代的に大きな変貌を遂げました。交通渋滞など無かつた道路には、今や車が溢れて生活は豊かになり、人々の表情は明るく生き生きと生まれ変わりました。私が行った当初は未だソ連崩壊直後で、治安も悪く、毎日を無事に過ごせることが重要事項でした。物価が日本

の1/6程度だったので生活費はかからなかったのですが、物品が少なく長蛇の列に並んでも買うことが出来ないことも多くありました。日本と余りに生活が違い、戸惑いの連続で、しばしば郷愁にかられました。

ロシアの冬は厳しく非常に長いです。ロシア人達はその期間、読書をしたり、音楽会を行ったり、劇場に行ったりして余暇を楽しんでいます。芸術が日常の生活の一部になっていて、日本の文化の違いを感じざるを得ません。

今迄と全く違ったモスクワでの環境で生活出来たのは「大好きな音楽を学びたい」という思ひただ一つでした。もし、軽い気持ちで渡露したならば、きっと直ぐに帰国していたことでしょう。

皆さん、やりたい事がありますか？もし、無いのであれば是非見つけて下さい。そして、必ずやり遂げるという強い意志を取り組んで下さい。そうすれば、どんな逆境でも乗り越えられるでしょう。頑張って下さい。

## 常葉高校卒業後

1994年	モスクワ音楽院入学
2000年	国際ショパンアカデミー(ドイツ)入学
2001年	モスクワ国立音楽院卒業
2002年	「国際ロマン派の星ピアノコンクール」(ドイツ)1位受賞 ドイツ・チャイコフスキーアカデミー卒業
2005年	モスクワ国立音楽院大学院入学
2006~2008年	モスクワにてリサイタル
2008年	モスクワ国立音楽院大学院卒業
2010~現在	モスクワ・イギリス・日本等 世界各地でリサイタル開催

## がんばる卒業生

常葉高

眞田 美恵奈 さん



## インカレ出場に向けて、壮行会実施

浜松大

10月の西日本学生フィギュアスケート選手権大会で9位に入り、見事インカレ出場を決めました。大会出場に向け、中村正義学長は「今まで以上の成績をあげて欲しい」と激励しました。



多くの学生、教職員の激励を受けて。

本学サッカー部およびフィギュアスケート部の全国大会での活躍を期し、12月13日、学内にて壮行会を実施しました。サッカー部のインカレ出場は2年ぶり7度目。東海大学サッカー1部リーグで優勝し、東海地区第一代表として出場をしました。また、フィギュアスケート部藤田彩香さん（健康プロデュース学部心身マネジメント学科4年）は、3年連続の出場。

## 保育科2年「ピアノ演奏を聴きあう会」

幼児教育の現場では、子どもたちと日常的に歌や音楽に触れあうため、保育者のピアノ技術向上が求められています。そこで、保育科では今年初めて、2年生を対象とした「ピアノ演奏を聴きあう会」を開催しました。演奏曲目は、子どもの歌からクラシック音楽まで様々ですが、それぞれの学生が曲を選び演奏しましたので、大変和やかな演奏会となりました。また多くの学生の前で演奏する緊張感とともに、友人の演奏を聴きあうことには新鮮であり心地よい時間となつたようです。これからは、保育者として子どもたちと共に音楽に触れるため、改めて表現教育の重要性と技術向上の必要性を感じたとなりました。

常葉  
短大



4月からは子どもと一緒に歌えるのが楽しみです

常葉大

12月21日学友会主催によるクリスマスパーティーが開催されました。クラブによるパフォーマンスやゲーム大会を行い、笑いの絶えないパーティーとなりました。また、教職員からのクリスマスプレゼント大抽選会も行われ、平成24年授業最終日の夜は賑やかな夜となりました。



学生によるパフォーマンスの様子

学友会主催  
クリスマスパーティー開催

常葉大

平成25年度の校名変更前、「常葉学園大学WSE」としての定期演奏会が12月28日に行われました。「お客様に楽しんでいただきける演奏」を目標に55名の部員が、全日本吹奏楽コンクール県大会で金賞を受賞した際の課題曲やクラシック・ポップスなど美しいハーモニーを会場いっぱいに響かせました。来年は「常葉大学WSE」として創部32年の伝統に新風を加えた豊かなサウンドをお届けしたいと思っています。



第3部クラシックステージの様子

ウインド・サウンズ・アンサンブル(WSE)  
第31回定期演奏会  
～常葉学園大学名での最後の定演～

## 百人一首大会

12月19日(水)、本校自修館にて、中学百人一首大会が行われました。はじめに、「デモンストレーション」として、学園内百人一首大会代表選手、牧田奈美さん・西桃佳さんペアと、源間紗奈さん・鈴木友華里さんペアによる源平戦が行われました。選手の札を取るスピードに生徒たちはびっくり。その後、各グループに分かれ、ばらり戦で枚数を競い合いました。今年も大会は大いに盛り上がりしました。競技の結果、男子の部で3年の橋山俊太郎くん、女子の部で3年の山田日向さんが優勝しました。



学年の枠を超えてカルタを楽しみました

菊川中

## 模擬試験

平成25年の幕開けとともに、本校では国家試験ムード一色です。4年生は最後の難関に向け、2週間ごとの模擬試験に取り組んでいます。国家試験は専門学校のゴールであるとともに、理学療法士としてのスタートラインです。精一杯の頑張りで、100%の合格を勝ち取ってください。残り少ない学生生活を悔いなく謳歌してほしいものです。



真剣に模擬試験に取り組む4年生

静岡  
リハ専

## 地域懇談会

本学の所在地である富士市大渕地区を初めとして周辺地区的連合会会長様など総勢46名の皆様にお集まりいただき、11月14日地域懇談会を実施しました。来年度より常葉大学に統合する等の説明を行い、加えて様々な情報交換や意見交換をしました。お昼の学食体験では学生との交流の場も生まれ、富士常葉大学をより深くご理解いただきました。



富士  
常葉大

学生の学習成果をご覧いただけます

**ここは  
幼** 幼稚園  
だ~いすき!!

満3歳児

あひるぐみさん



## 2・3年生 異業種研究

去る12月25日、本校で東海ゴム工業株のヒト型介護支援ロボット「リーバII」の研究開発担当者様の講演会が開催されました。開発の背景過程、課題、さらに担当者の喜びと悩み等の説明を受けました。P、D、C、Aサイクルを経験が披露され、将来現場で仕事に携わる学生に参考になりました。



大変興味深いお話を頂きました

サンタさんと、  
ハイ♥ポーズ！

静岡県警・  
視閲式の見学

**保育  
センター**

**サンタさん、だ~いすき！**

♪あわてんぼうのサンタクロース、クリスマスまえにやつてきた♪と毎日喜んで歌っていた子供たち…

12月21日、ここはルームに少し早いクリスマスがやってきました。大きい組の子供たちのキャンドルサービスで、サンタさんが迷子にならないよう案内しました。静かになつた所へ：大きな袋を重そうに持つてサンタさん登場！みんな大喜び！

たくさんプレゼントを持ってきてくれたサンタさんに、お礼の歌をプレゼント。握手をしたりして楽しく過ごしました。「こんどは、おうちにきてねえ」と、大きな声でお願いしました。

**年少さんの初体験  
～獅子舞・  
もちつき～**

3学期最初の行事は獅子舞ともちつきでした。

初めて見る獅子に、怖がる子や自分から近づく子、不思議そうな顔で見る子と表情は様々…。終了後、「泣かなかったよ！！」「ちょっと泣いたけどもう大丈夫！！」2013年になり、またひとつ大きくなった子ども達です。

獅子舞の後はもちつき。「よいしょ！！」の掛け声でおもちをつく年長さんや保護者の方の応援をして、つきたてのおもちを美味しく食べました。「幼稚園のおもちっておいしいね！！」と大満足。

初めての獅子舞にもちつき、お正月行事を満喫した年少さんでした。

**防災訓練**

1月7日に今年度2回目の防災訓練を行いました。マグニチュード8クラスの地震が発生後、校内という想定で鷹匠公園へ避難しました。各自、避難経路を再確認することが出来、万が一の地震備え有意義な訓練となりました。

**静岡  
リハ専**

**防災訓練**

1月7日に今年度2回目の防災訓練を行いました。マグニチュード8クラスの地震が発生後、校内という想定で鷹匠公園へ避難しました。各自、避難経路を再確認することが出来、万が一の地震備え有意義な訓練となりました。

**静岡  
リハ専**

**みんなでやった  
おもちつき!!**

12月11日は、幼稚園のみんなでおもちつきを楽しみました。お手伝いのお母さんやおじちゃん・おばあちゃんも来てくださいり、つぼみさん・年少さん・年中さんは「よいしょ～！よいしょ～！」と声を出し、おもちつきの応援をしました。年長児になると、自分で杵を持ち、力いっぱい頑張りました。

おもちつきを楽しんだ後は、保護者の方が作ってくれたしそう油やきな粉・あんこのおもちをお腹いっぱい食べて、嬉しい1になりました。

**たのしい  
ようちえん**



ちょっぴり後ずさり…？/ おじいちゃんがんばれ～！/



みんなでよいしょ!!



自分の力でがんばったね！/



どこはインフォメーション		3月16日	静岡キャンパス(瀬名校舎) 浜松キャンパス、富士キャンパス
常葉 大	▶一般入試 (後期日程)	個別試験なし	
	▶センター試験利用 入試(中期日程)	個別試験なし※	※造形学部志願者で鉛筆デッサンを選択する 場合は静岡キャンパス瀬名校舎で実技試験あり(3/16)
	▶卒業演奏会	2月16日 開場12:30 開演13:00	静岡音楽館AOI
	▶卒業制作展	2月16日～ 2月23日	ホビースクエア (サウスポート静岡3階)<デザイン作品> 静岡市民ギャラリー (静岡市役所本館1階)<アート作品>
浜松 大	▶卒業制作展 記念講演会	2月16日 10:30～11:30	静岡音楽館AOI 7階
富士 大	▶春の オープンキャンパス	3月23日 10:00～13:00	浜松キャンパス
常葉 短大	▶春の オープンキャンパス	3月23日 10:00～13:00	富士キャンパス
常葉 短大	▶第3回常葉短期大学 ワイン・オーケストラ 定期演奏会	2月6日(水) 会場18:00 開演18:30	静岡音楽館AOI
橋 中・高	▶第20回モスクワ国立音楽院& 常葉短期大学教授による セミナー	2月20日(水)～ 27日(水)	短大 静岡音楽館AOI
橋小	▶橋中学・小学校 4・5年生対象学校説明会	3月16日 14:00～	本校オレンジホール
橋小	▶年中・年少児対象 学校説明会	2月15日(金) 13:00～	橋小学校

平成24年度学生・生徒・児童園児・教職員数

内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教育職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	合計
学校								54	1	37	91	
学園本部												
国際言語文化研究科	2	3					5					
国際教育言語研究科	13	12					25					
初等教育課程	137	122	125	134			518					
教育学部	98	63	66	68			295	60	22	73	7	162
心理教育学科	89	67	71	69			296					
英米語学科	101	110	127	118			456					
外国語学部	55	63	64	55			237	23	13	49	2	87
造形学部	77	92	94	82			345	11	5	42	4	62
合計	572	532	547	526			2177	94	40	165	13	312
大学院	11	21					32					
健康科学研究科	11	14					25					
ビジネス デザイン学部	53	84	69	94			300	39	13	16	8	76
サービスと経営学科	80	75	121	112			388					
健康栄養学科	66	61	62	58			247					
健康プロ テニス	53	49	37	26			165					
心身マネジメント学科	76	86	94	82			338	68	15	74	13	170
学部	23	9	3				35					
健康柔道整復学科	31	39	9				79					
保健医療 学部	47	49	49	37			182	23	4	39	3	69
理学療法学科	36	31	17	15			99					
作業療法学科	15						15					
留学生別科	0						0					
合計	502	518	461	424			1905	130	32	143	24	329
大学院	2	6					8					
環境防災研究科												
総合芸術学部	111	129	174	172			586	26	12	46	8	92
環境防災学部							88	5	6	12	1	24
環境防災学科	209	223					432	19	10	61	4	94
保健学科	92	82	84	85			343	12	6	27	3	48
社会環境学部	76	68	95				239	15	5	12	6	38
留学生別科	0						0					
合計	281	285	353	345			1264	58	29	97	18	202
日本語日本文学科	43	65					108	8	3	21	3	35
英語英文科	44	46					90	6	3	19	3	31
保育学科	209	223					432	19	10	61	4	94
音楽学科	40	35					75	9	1	66	3	79
小計	336	369					705	42	17	167	13	239
国語国文専攻	7	8					15					
専攻科	13	12					25					
音楽専攻	19	25					44					
小計	39	45					84					
合計	375	414					789	42	17	167	13	239
高等学校	235	258	196				689	36	4	28	2	70
中学校	45	47	32				124	9	1	13	23	
合計	280	305	228				813	45	5	41	2	93
英数学科	66	31	30				117					
普通科	242	213	306				761	49	4	52	5	110
音楽科	15	10					25					
小計	298	259	346				903	49	4	52	5	110
中学校	57	89	63				209	14	1	14	6	35
合計	355	348	409				1112	63	5	66	11	145
普通科	288	292	300				880					
美・音・科	43	44	41				128	55	5	39	5	104
小計	331	336	341				1008	65	5	39	5	104
中学校	58	54	51				163	12	1	6	1	19
合計	389	390	392				1171	67	6	45	5	123
高等学校	47	49	52	37	58	65	308	26	2	18	1	47
幼稚園	12	83	75	86			256	13	1	4		18
保育園	14	79	77	81			251	13	1	5		19
常葉附小(専)	78	49	41	49			217	11	4	45	1	61
常葉附中(専)							83					36
常葉附高(専)							119					
総合	2905	3052	2635	1548	58	65	10263	562	279	796	161	1798

